

第3回肝摘出シミュレーション(2012年)と第1回合同シミュレーション肝摘出(2013年)の確認テストの結果とその比較

No	設問	タイプ	2012	2013	p
1a	病院に到着すると、ドナーの血圧は、80/50mmHg でありすでに dopamine 5 μ g/kg/min が投与中である。対処法は？	診断	8%	15%	0.259
1b		治療	36%	100%	0.0001
2a	開腹時、肝臓に触診で約直径3cmの弾性硬の腫瘍が見つかった。対処法は？	診断	70%	62%	0.215
2b		方針	23%	24%	0.916
3a	膵臓の摘出も予定されており、肝臓の単独摘出をしようと思っていると右異型肝動脈(SMA)から分枝した右肝動脈)が見つかった時の対処法は？	切離	58%	51%	0.314
3b		再建	32%	61%	0.014
4a	膵臓の摘出も予定されており、肝臓の単独摘出時、左異型肝動脈(左胃動脈からの左肝動脈)が見つかった時の対処法は？	切離	40%	22%	0.023
4b		再建	9%	29%	0.022
5a	肝臓の臓器摘出時、カニューレーションのために大動脈を剥離していると背面の腰動脈と思われる動脈から出血しだした。対処法は？	診断	47%	85%	0.0001
5b		治療	47%	82%	0.002
6a	肝臓の臓器摘出時、カニューレーションのために大動脈を剥離していると大動脈の分岐直上に右腎動脈の異型動脈と思われる動脈が分岐している。いかなる灌流法を行うか？	灌流血管	38%	46%	0.644
6b		遮断血管	13%	20%	0.536
7a	横隔膜直下の大動脈を剥離時に出血を来した。対処法は？	圧迫	28%	32%	0.318
7b		灌流	40%	49%	0.647
総合		平均	35%	48%	0.001